

# 授業科目 NO. 604 看護サービス論

## Professionalism in Nursing

授 業 の 形 態 : 講義

単位数 (時間数) : 1 単位 (15 時間)

開講年次・学期 : 4 年次・前期

必修・選択の別 : 必修

キ ー ワ ー ド : ヒューマンスキル、社会人、プロフェッショナリズム、接遇、看護

### 1 金沢医科大学看護学部への到達目標 (全科目共通です)

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

### 2 学 習 目 標

#### 1) 一般目標 (GIO)

既修の知識、実習における体験を振り返り、看護専門職として求められる態度・志向性を確立するために、看護実践場面における自己の態度・言動・意識の課題を改善する行動をとることができる。

#### 2) 行動目標 (SBO) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部への到達目標との関連を示す。

- (1) 既修の知識と実習における体験を振り返り、看護専門職ならびに社会人に求められる態度・言動・意識を述べることができる。 (①②)
- (2) 看護実践場面における自己の態度・言動・意識の課題を述べることができる。 (①②)
- (3) 態度・言動・意識に関する自己の課題を改善する方法を考え、日常生活・実習において改善に向けた行動をとることができる。 (①②)
- (4) 態度・言動・意識に関する自己の課題改善に向けての取り組みを振り返り、今後の行動を考える。 (①②)

### 3 学 習 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

## 4 評 価

| 評価項目                  | 評価割合 |
|-----------------------|------|
| 定期試験成績                | %    |
| 実習成績                  | %    |
| レポート                  | 30%  |
| 授業態度                  | %    |
| 小テスト                  | 20%  |
| その他（グループ課題・プレゼンテーション） | 50%  |
| 合計                    | 100% |

（特記事項）グループ課題（態度・言動・意識に関するテーマ）を設定し、文献を用いて考察した結果をまとめてプレゼンテーションを行う。評価は課題内容、プレゼンテーションの態度を含めて行う。詳細については、授業で伝える。

## 5 教 育 担 当 者

科目責任者：橋本 智江

准 教 授          橋本 智江（老年看護学）

准 教 授          北村 佳子（成人看護学）

## 6 教育担当者の実務経験

教育担当者は看護師としての実務経験を有している。

## 7 教 科 書

指定なし

## 8 推 薦 参 考 書

講義中に適宜紹介する。

## 9 準備学修に必要な時間又は具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学習・事後学習として計180分程度必要である。授業時間外の生活においても、自己の特徴を意識してみる、自らが立案した改善計画を実施するなどの取り組みが求められる。

## 10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

小テスト、グループ課題・プレゼンテーションについては授業時間中にコメントする。  
レポートについては返却時にコメントする。

## 11 履修上の注意事項

3・4 回目の授業：自己を客観視するために他者の力を借りるためのグループワークである。メンバー同士で率直に意見交換を行うことが求められる。

5 回目以降の授業：グループで選んだテーマについて調べ、プレゼンテーションを行うが、内容・プレゼンテーションは成果として評価対象となる。学生間でも評価を行い評価の一部とする。詳細は初回の授業で説明する。

## 12 オフィスアワー等

質問は授業中・授業終了後に受け付けます。

上記以外にも随時受け付けますが、対応できない場合もありますので、事前にメール連絡ください。

橋本：hashimo@kanazawa-med.ac.jp

北村：kitamu@kanazawa-med.ac.jp

## 第4学年

## 看護サービス論

| 学期 | 回数     | 開講日      | 時限 | 区分 | 講義・実習内容                                        | レポート/小テスト等     | 講座・科目群名     | 教員名         |
|----|--------|----------|----|----|------------------------------------------------|----------------|-------------|-------------|
| 前  | 1(0.5) | 4月07日(月) | 3  | 講義 | ガイダンス(看護サービス論とは、看護専門職とプロフェッショナリズム、学生と社会人の違い)   | 小テスト           | 老年看護学       | 橋本准教授       |
| 前  | 2      | 4月14日(月) | 3  | 講義 | チームメンバーとして必要なコミュニケーション                         | 小テスト           | 成人看護学       | 北村准教授       |
| 前  | 3      | 4月21日(月) | 3  | 講義 | 看護専門職に求められる態度・言動・意識に関する自己課題分析自己課題に対する改善策立案     | グループワーク        | 老年看護学,成人看護学 | 橋本准教授,北村准教授 |
| 前  | 4      | 5月26日(月) | 2  | 講義 | 自己課題改善策実行後の報告                                  | レポート           | 老年看護学,成人看護学 | 橋本准教授,北村准教授 |
| 前  | 5      | 5月27日(火) | 3  | 講義 | 看護専門職に求められる態度・言動・意識に関するテーマ選定、文献検討1             | グループワーク        | 老年看護学,成人看護学 | 橋本准教授,北村准教授 |
| 前  | 6      | 5月27日(火) | 4  | 講義 | 看護専門職に求められる態度・言動・意識に関するテーマまとめ(プレゼンテーション準備)2    | グループワーク        | 老年看護学,成人看護学 | 橋本准教授,北村准教授 |
| 前  | 7      | 6月03日(火) | 4  | 講義 | 看護専門職に求められる態度・言動・意識に関するテーマまとめ(プレゼンテーション、意見交換)3 | プレゼンテーション      | 老年看護学,成人看護学 | 橋本准教授,北村准教授 |
| 前  | 8      | 6月03日(火) | 5  | 講義 | 看護専門職に求められる態度・言動・意識に関するテーマ(プレゼンテーション、意見交換)4    | プレゼンテーション、レポート | 老年看護学,成人看護学 | 橋本准教授,北村准教授 |